

タブレット端末の活用に関するアンケート結果

三山木小学校 情報部

アンケートへのご協力ありがとうございました。三山木小学校にもタブレット端末が一人一台、配備され、これまでの教育をより良くしていくために、日々活用法を工夫しながら進めてまいりました。今回の保護者様向けのアンケート結果を活かし、子どもたちの成長につなげていければと考えております。

以下にアンケート結果を記載しておりますので、ご確認をお願いいたします。

タブレット端末を活用した学習（教育活動）は、現時点では子どもの学習意欲を高めていると思いますか。

詳細

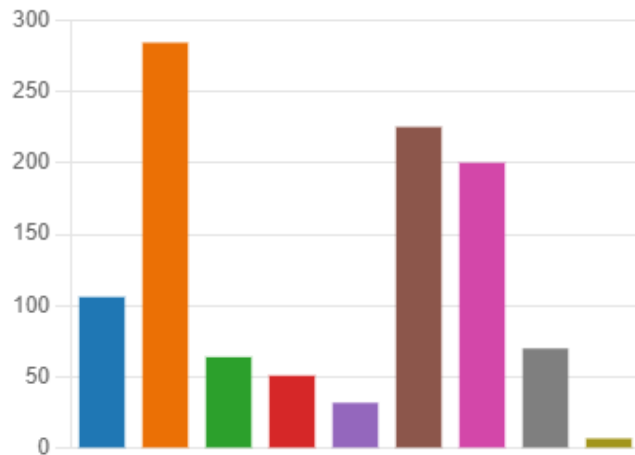
● とてもそう思う	89
● そう思う	294
● あまり思わない	74
● 全く思わない	2
● その他	1



タブレット端末の活用について、不安な点があれば選択してください。

詳細

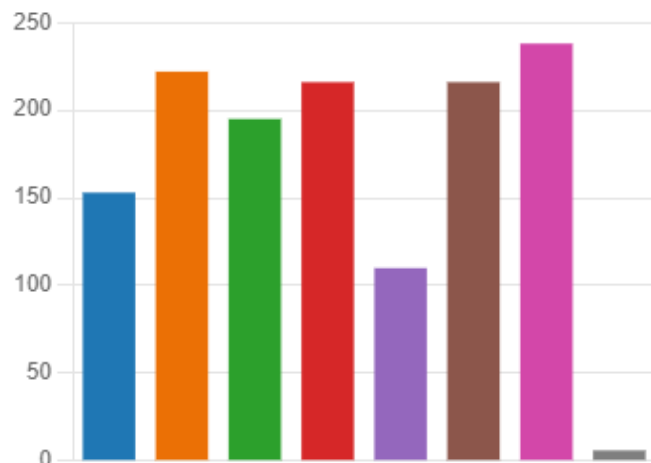
● 書く時間や量、内容等が減る。	106
● 視力や姿勢など、身体への影響。	284
● 情報過多による思考力の低下や思考の偏り	64
● コミュニケーション能力の低下。	51
● 学習や授業の効果への疑問や不安。	32
● ネット上のトラブルやセキュリティ	225
● 故障・破損・紛失等	200
● 荷物（タブレット端末）の重さ	70
● その他	7



学習におけるタブレット端末の活用について、期待することがあれば選択してください。

詳細

● タブレット端末の取り扱い能力の向上	153
● タブレット端末を活用したわかりやすい授業	222
● 学習への理解力の向上	195
● 学習意欲の向上	216
● 課題解決能力の向上	110
● 情報活用能力の向上	216
● インターネットを安全に活用する、 犯罪から身を守る意識の向上	238
● その他	6



タブレット端末の活用についてのご意見（一部抜粋）

たくさんのご意見、ありがとうございました。以下に記述している内容は、一部抜粋したものであり、簡潔にまとめたものになります。

病気等で欠席した間の授業内容をタブレットで確認、復習ができるようになってほしい。
タブレット端末で教科書が確認できるようになってほしい。
もっとタブレット端末を持ち帰り、家庭学習ができるようにしてほしい。
学校でどのようにタブレット端末を活用しているのかを知りたい。
タブレット端末の活用が進む上で、健康面に不安を感じる。
インターネットに関するトラブルに巻き込まれないかが心配。
タブレット端末の持ち帰りについて、破損や紛失のリスクを考慮して、持ち帰りは避けてほしい。

アンケート結果を受けて

「タブレット端末の活用についての不安点に関する項目」で、最も多かったのは「視力や姿勢など、身体への影響」となりました。学校としては、これまで視力低下を防ぐための取り組みを様々な形（日々の指導、ミヤマキッズ週間など）で実施してきました。それに反して、タブレット端末の活用によって、画面の光に目が触れる時間が増えている現状にあります。今後も、健康教育部や委員会と連携し、視力低下を防ぐための取り組みを強化していきたいと考えております。

「タブレット端末を活用した教育活動の学習意欲向上に関する項目」では、多くの保護者様が「意欲を高めている」とご回答をいただきました。しかし、今回注目したいのが、約五分の一が「高めているとは思わない」とお答えいただいた点になります。その原因として、三山木小学校では授業で活用することをメインとしており、持ち帰りを実施していないためと考えております。今後は、各学年の実態に合わせて、持ち帰りを少しずつ進めていきたいと考えております。家庭学習がより子どもたちの力になる形を、これからも模索しながら進めていきたいと思っております。

「タブレット端末の活用について期待することに関する項目」では、学力向上に関わる期待やインターネットを安全に活用する力を身につけてほしいという願いが多く寄せられる結果となりました。学力に関する項目は、日々の学習の中でどのように活用していけば、効果的に学力向上につながるのかを、子どもたちの実態を考慮しながら、評価、指導実践を進めております。今後もタブレット端末の活用に関わる研修を重ねながら進めてまいります。また、インターネットに関わるトラブルへの対処や扱い方、モラルやリテラシーの面などは、日々の生活の中で適宜、実態に合わせて指導しております。